

# 「総ぐるみ」新聞

## 黒船物見遊山 “ 商街ウォークラリー” に参加して

宮崎浩子

去る九月三〇日に行われた商街ウォークラリーは、小雨決行とはいえ、九月としてはとても寒く、雨も止むことなく降り続ける悪天候の日でした。当初の参加予想人数は万単位でしたが、残念なことに百三十五人でした。

この企画を知ったのは、私たちNPO総ぐるみ福祉の会が「横浜移動サービス協議会」の一会員であるためです。

横浜移動サービス協議会とは、移動困難な方達に、一人でも多く外出していただくことと、横浜市内の移動サービスを行っている団体で作っているNPO法人です。

黒船物見遊山“商街（あきないまち）ウォークラリー”は、市内の商店街の人たちが、「商店街の活性化」と「足で知る横浜巡りの旅」を目的に、江戸時代末期に、黒船を見るために庶民が海まで歩いたという故事になり、横浜の古道、名所、旧跡を巡り、古い商店街で接待を受けつつ歩こうという企画です。

運営メンバーは、市役所や区役所のボランティアで、参加するのは職員、市内のあらゆる市民活動をしているボランティアグループ、大道芸人、大学生などです。一年がかり

NPO総ぐるみ福祉の会事務所は日限山4・44・23（八四四一七四七七）  
入会や活動のお問い合わせ先は、事務所または「日限山荘」日限山4・7・1

で準備をして、二〇〇九年の横浜開港一五〇周年へ向かっての、プレイベントとして昨年より始まり、今年も第二回目でした。

NPO総ぐるみの会は、チラシ配布と当日の伴走車提供で協力しましたが、参加者が少なく盛りにがりに欠けましたが、怪我人もなく車の活躍はなかったのですが、ヘルパーを乗せてゆっくり走りまわりました。



横浜市内を四コースに分け、ゴールは全コースとも本牧市民公園でした。各コースとも全長は二〇km前後あり、雨は強く降るし、寒くてなかなか大変でした。途中のチェックポイントでは、かまぼこの紀文が提供したかまぼこ板を木札に見立て、それに「黒船物見遊山」のスタンプを一文ずつ押ししてもらいました。ゴールまでたどり着けた人は一割ぐらいのようで、予想していたイベント参加の楽しさはありませんでした。

横浜開港一五〇周年の再来年は、きっと大成功させたいと思っています。

### 第六回 座談会を次のように

開催いたします。

日時：十一月九日(金)午後一時半から

場所：日限山荘

話題提供者：新見 宏氏

「四国八十八カ所

遍路の旅」

四国八十八カ所のお寺を巡る旅は、今やブームといつてよいほど盛んです。観光バスで回る旅もありますが、歩き遍路で八十八カ所を回られた新見さんの貴重な体験談をうかがいます。

多数の方のご参加をお待ちしています。

たまり場 日限山荘日誌

平成十六年六月から週二回、火曜日、金曜日に開催している日限山荘、十八年十月に改装工事が行われ、二間続きの部屋になって使いやすくなりました。定期的に健康体操や編み物が行われていて、おしゃべりに花が咲き、参加される人数も十五〜二十五名と、増えてきています。また、日限山荘までこられない方には、配食しています。今年の様子を「日限山荘日誌」から紹介します。

●一月十九日(金)

笹路さんよりご寄付のシチューが届けられ、寺井さんがコーヒを入れてくださったので、洋食献立の昼食となりました。

ロールパン、クロワッサン

シチュー

野菜サラダ

コーヒ

浅井さんから和菓子の差し入れ。

参加者は、男性六名、女性九名、配食四名

調理担当：門脇、宮竹、渡世、

●二月二十七日(火)

お好み焼き

中華スープ

菊地さんからたくわん、掛川さんから水菜漬け、一柳夫人から大豆の五目煮、河合さんから大根と葉の塩もみの差し入れ。

細方眼の編み物を行う(5名)。

参加者は男性五名、女性十二名、配食三名

調理担当：河合、菊地、宮井、  
三月六日(火)

天ぷら

にんじんと塩昆布の炒め物

ほうれんそうのごま和え

さつまい芋のレモン煮

みそ汁

小高さんを講師に健康体操を行う(九名)

参加者は、男性五名、女性九名、配食三名

調理担当：河合、渡世、杉崎

●四月二十日(金)

今週は雨で肌寒い日があり、風邪をひいて欠席される方には配食をしました。

五目ずし

高野豆腐の煮物

すまし汁

浅井さん、菅沼さんから温泉みやげのお菓子をいただく。

参加者は男性四名、女性十三名、配食六名

調理担当：桑田、宮竹、杉崎、宮崎

●五月十一日(金)

藤井義雄さんが友人の尾形さんと手打そばを打ってくださった。

手打ちそば

かき揚げ天ぷら

ほうれんそうのごま和え

浅井さんからチョコレート、河合さんからカステラの差し入れ。

参加者は男性六名、女性十六名、配食四名

編み物参加(六名)

調理担当：河合、桑田、宮崎

●六月八日(金)

マーボー豆腐

じゃが芋とちりめんじゃこの炒め煮

大根の千切り塩もみ

みそ汁

大橋さんから漬物、宇野さんから紅茶とクッキーの差し入れ。

参加者は、男性六名、女性八名、配食四名

調理担当：重高、宮竹、渡世

●七月二十日(金)

茸ごはん

ひよこ豆と小松菜の湯葉和え

大根と肉団子の炊き合わせ

モロヘイヤとエリンギのスープ

参加者は男性六名、女性十一名、配食四名

調理担当：門脇、宮竹、渡世

●八月一〜三十日

日限山荘は休業しましたが、配食を希望される二軒のお宅には、一柳夫人と宮崎理事長が調理を担当して届けました。

●九月十八日(火)

鶏もも肉と茸の甘辛煮

けんちん汁

さつまい芋の甘煮

宇野さんからお菓子、浅井さんからおせ

んべいの差し入れ。

健康体操(七名)、編み物(5名)

参加者は男性三名、女性十二名、配食四名

調理担当者：河合、宮井、渡世、

日限山荘で、昼食前後の時間帯(十一〜十四時)、ボランティアをしてくださる方を募集しています。宮崎まで(844・7477)ご連絡ください。月に2、3回でもかまいません。